



令和2年10月15日 第838号

一般財団法人日本遺族会 千代田区九段南一丁目六番一七号 千代田会館三階 電話 03-3261-5521 振替 00160-6-25389 編集 毎月1回15日発行 定価 1部130円(税込)

日本遺族会は国の礎となられた英霊顕彰をはじめ、戦没者の遺族の福祉の増進、慰藉救済の道を開くと共に、道義の昂揚、品性の涵養に努め、世界の恒久平和の確立に寄与することを目的とする。

菅義偉新内閣が発足

厚生大臣に田村三重県会長 労働大臣に田村三重県会長

自由民主党は九月十四日、党大会に代わる両院議員総会を開き、菅義偉三総裁の後任を選ぶ総裁選を実施し、菅義偉衆議院議員が第二十六代総裁に就任した。十六日には第二百二十九回臨時国会が召集され、首相指名選挙において、菅氏は両院で過半数を獲得して第九十九代内閣総理大臣に選出された。

総裁選後の九月十五日 博幹事長を再任すると日、自民党は臨時総務会を開き、新執行部の陣容を決め、菅氏に二階俊博を総務会長、下村博文を総務副会長、下村博文を総務副会長、下村博文を総務副会長と決めた。菅氏は両院で過半数を獲得して第九十九代内閣総理大臣に選出された。

安倍前総理が靖国参拝 7年ぶり ご英霊に退任報告

安倍晋三前内閣総理大臣が九月十九日、靖国神社を昇殿参拝した。安倍前総理の参拝は、第二次政権の発足から一年後の平成二十五年十二月二十



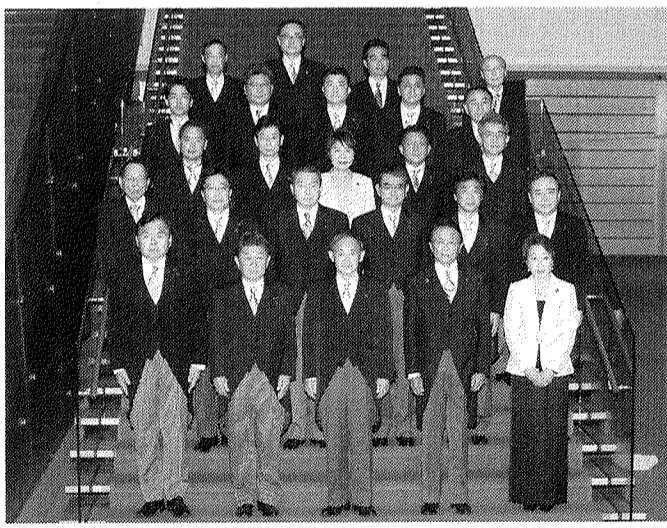
昇殿参拝を終えた安倍晋三前内閣総理大臣(靖国神社広報課提供)=9月19日、靖国神社で

六日以来、約七年ぶりとなる。参拝後、自身のツイッタに「本日、靖国神社を参拝し、今年十月十六日に内閣総理大臣を退任したことをご英霊にご報告いたしました」と写真を添えて投稿した。関係者によると、安倍前総理は今回の靖国神社参拝で「前内閣総理大臣、安倍晋三」と記帳した。平成二十五年の参拝時

令和3年度 遺族処遇改善項目

恩給法関係	
1 恩給費	1,369億円
厚生労働省関係(恩給に関連する遺族年金等を除く)	
1 援護年金	51億1,800万円
2 戦没者等の遺族に対する特別弔慰金の支給	10億8,400万円
*支給事務費(対象件数:約85万6千人)	
3 遺骨収集事業等の推進	30億4,200万円
(1)遺骨収集事業	23億6,700万円
(2)海外公文書館の資料収集	1,700万円
(3)遺骨の鑑定	6億2,300万円
・鑑定実施体制の充実	3億400万円
・戦没者遺骨に関する研究の推進	3億1,900万円
(4)遺骨・遺留品の伝達	3,500万円
(内、戦没者遺留品の返還に伴う調査一式)	(1,500万円)
4 戦没者慰霊事業等	6億500万円
(1)全国戦没者追悼式挙行経費	1億7,300万円
(2)慰霊巡拝等	4億3,100万円
・慰霊巡拝(12地域)	9,900万円
・政府建立慰霊碑の補修等	5,300万円
・海外・国内民間慰霊碑の管理	2,000万円
海外民間建立慰霊碑	(1,000万円)
国内民間建立慰霊碑	(1,000万円)
・慰霊友好親善事業	2億5,900万円
(広域地域14地域 特定地域3地域)	
5 昭和館事業	4億5,900万円

※百万円単位で四捨五入しているため、各欄の増減が一致しない場合がある ※関連記事は二面に掲載



菅義偉新内閣の顔ぶれ=9月16日、首相官邸で

菅義偉新内閣の顔ぶれ。菅義偉首相は、菅義偉三総裁の後任を選ぶ総裁選を実施し、菅義偉衆議院議員が第二十六代総裁に就任した。十六日には第二百二十九回臨時国会が召集され、首相指名選挙において、菅氏は両院で過半数を獲得して第九十九代内閣総理大臣に選出された。

謹 哀悼

前田敏子氏 香川県遺族連合会女性部長。九月二十三日、逝去された。七十六歳。葬儀は香川県丸亀市のベルモニー会館郡家で行

支部長交代 神奈川県で

神奈川県遺族会 柴田 俊敏氏(九月二十五日付)

日本遺族会への賛助金のお願い 日本遺族会では、戦没者の英霊顕彰や遺族支援、慰霊友好親善事業、遺骨収集帰還等各種事業の活動のために賛助金を募っております。本会の活動の趣旨にご理解を賜り何卒ご賛同いただきますようお願い申し上げます。

声なき声

厚生労働省は、国内の100歳以上の高齢者数が初めて8万人を超えたと発表した。長寿社会はめどないことだ。こんな記事が載っていた。2018年に当時の英国首相であったメイ首相が「孤独担当大臣」を新設し、イギリス社会で「孤独」に困っている人たちのための総合的な取り組みを始めた。人口約6500万人の英国で、900万人以上が孤独を感じている。孤独でいることは、一日にタバコ15本を吸うのと同じくらい健康に害を与える。従業員が孤独を原因とする体調不良に陥れば、雇用主は日本円で年間3500億円もの損失を被るといふ研究報告もある。日本も経済協力開発機構(OECD)の調査では、友人や地域のコミュニティとの交流がないと答えた人の割合が、男性では21カ国中トップだった。新型コロナウイルスの感染拡大により外出の機会が限られたことで、人々の孤独感が強まっている。都道府県遺族会では、一人暮らしを余儀なくされている年長いた戦没者の妻等の家庭を訪問し、清掃や話し相手等の見守り活動を続けている。この地道な活動が青年部を中心とする若者世代に引き継がれ、人との繋がりを大切にする見守り活動を今後も続けて行ってもらいたい。(M)

令和三年版 靖国カレンダーを 家庭にかけましょう

申し込み方法 維持会費一〇五〇〇円(送料別途)を添えて

①英霊にこたえる会靖国カレンダー 業務室(〒102-0073 東京都千代田区九段北三十一一 靖国神社遊就館内) 電話03-3261-6414 FAX03-3261-7415 http://eirenikotaerukai.com のいずれか。

②別途申込書で、お住まいの「英霊にこたえる会都道府県本部」宛にこたえる会本部へ送付してください。送料は一部(送料)から取り扱っております。送料は一部(送料)から取り扱っております。送料は一部(送料)から取り扱っております。



1-2月 靖国神社新年祭

英霊の御心を 次の世代に伝えましょう

送付先 維持会費は、左記宛に送金願います。郵便局 郵便振替 口座番号 〇〇一六〇一七〇四 口座名 英霊にこたえる会 靖国カレンダー業務室

次年度概算要求

総力を結集して運動を展開

令和3年度
政府予算

財務省は十月七日、九月三十日に締め切った令和三年度政府予算の概算要求の総額が一般会計で百五兆四千七百一十一億円になったとし、令和二年政府予算の要求総額の百四兆九千九百九十八億円を四千七百七十三億円上回り、三年連続で過去最大となった。本会関係の要求事項については、ほぼ盛り込まれた。

アベノミクスを継承する
（支給対象件数、約八十万六百人）として十億

初予算編成となり、概算要求の総額は七年連続で百兆円の大口を超えた。本会関係では、戦没者遺族に対する特別弔慰金の支給に係る事務経費（支給対象件数、約八十万六百人）として十億八千四百万円、遺骨収集事業等の推進として三億四千二百万円、戦没者慰霊事業等として六億五千万円、昭和館事業として四億五千九百万円が要求された。

特集「遺骨収集事業の問題と今後の課題」 事業の抜本的見直しについて「見直しを実施するための体制の整備」

ロシア等での戦没者遺骨の取り違えを長年にわたり適切に対応していなかった問題に対し、厚生労働省（以下、「厚労省」）が取り纏めた「戦没者遺骨収集事業及び事業実施体制の抜本的な見直しについて」について、これまで再発防止策として「ガバナンスの強化（情報共有管理体制の整備、情報公開）」、「2. 収容・鑑定」のあり方の見直し（科学的所見への適切な対応）について掲載したが、本号では、「見直しを実施するための体制の整備」を記述する。

見直しを実施するための体制の整備

厚労省は、1及び2の見直しを、統一的に責任を持って実施するため、次のような体制整備等を行うこととした。

(一) 戦没者遺骨鑑定を専門的に行うセンターの設置

①省内の社会・援護局に「戦没者遺骨鑑定センター」（七月十六日に立ち上げ）を設置し、外部専門家も登用して、遺骨鑑定に係る知見・情報等を一元的に管理する。

②早急な鑑定ができるよう体制を整備するが、当面は国と大学などの研究機関とが分担して鑑定を実施する。

③技術の進歩や戦没者遺骨の鑑定における課題等を継続的に評価し、鑑定方法の見直しを行うため、専門家による技術評価や助言を行う体制の整備について審議し、意思決定する会議を設ける。

④身元特定のためのDNA鑑定に用いるデータと

善事業として、本年度と同額の二億五千九百万円が要求されている。

財務省は七月、令和三年度予算の要求額は基本的に令和二年政府予算と同額の基準を示した上で、新型コロナウイルス対策などの「緊要な経費」は上限のない別枠で計上を認める方針を示している。

今年の概算要求は、財務省への提出期限が新型コロナウイルス対策を優先する関係から、通常よりも一カ月遅い九月三十日に設定された。予算案は十二月下旬に閣議決定する日程は維持する方針で、編成作業は例年に比べ短期間となる。本会でも、新型コロナウイルスの影響、年末の代表者会議を取りやめとなるなど影響はあるが、各支部に対して、本会の要請事項の完全実現に向けてそれぞれ地元において取り組むこととし、「地元選出自民党所属国会議員等に面会し、戦没者の処遇改善に関する要望に理解と協力を求め、令和三年度政府予算に計上されるよう、全国の戦没者遺族が総力を結集し、年末まで運動を展開していく。

報告管理体制の整備、情報公開」2. 収容・鑑定のあり方の見直し（科学的所見への適切な対応）について掲載したが、本号では、「見直しを実施するための体制の整備」を記述する。

(二) 形質鑑定の専門家の人材育成など収容体制の強化

①形質人類学等の分野に精通した人材が日本には少ないため、遺骨収容に関わる人材の研修を行い、専門性を高め、人材育成を行う。

②検体とする部位の判断を的確に行うため、DNA抽出の結果（可否）について、その都度、遺骨の形質鑑定の専門家と情報を共有する。

(三) 所属集団の判定の手法等

①遺骨の鑑定には様々な分析技術の研究が進められていることを踏まえ、信頼性、実用可能性等の観点から、適切な技術を選択、活用する。そのため、各分析技術の仕組み、精度、コスト等を考慮し、定期的な鑑定方法を見直すことや必要に応じて複数の分析技術を組み合わせる。また、生化学的な分析技術だけでなく、従来からの史料、証言等との組み合わせも活用する。

②次世代シークエンサによるSNP分析（※注釈）は、これまで戦没者の遺骨を用いて実施した例がないことから、実施した

結果を踏まえて、分析方法等を見直しながら活用する。

③安定同位体比分析（※注釈）は、所属集団の判定に関して安価に実施できる可能性があることから、実用化に向けて研究する。また、放射性同位体比分析（※注釈）は、生年代推定が実施できることから、必要に応じて、戦没者遺骨よりも古い時代の遺骨との選別に活用する。

(四) DNA鑑定や収集に関する職員研修の実施・強化

①DNA鑑定を直接担当する職員に加えて、遺骨収集に携わる職員に対し、専門家による研修を実施する。

②現地での収集方法についての研修や遺族の思いを聞くことなど、遺骨収集に関する研修内容を充実させる。

③年度途中で採用された者への研修を速やかに実施するため、研修の実施回数を増加させるとともに、研修の再受講を希望する職員の参加機会を確保する。

以上が、「見直しを実施するための体制の整備」についてである。遺骨収集に携わる職員に対しては、海外における事業実施も目的の立たない状況である。しかしこの抜本的見直しによって、ご遺骨の祖国への帰還を推進することができるよう望むばかりである。

※注釈

・次世代シークエンサ及びSNP分析とは、（本紙8月号三面に記載）安定同位体比分析及び放射性同位体比分析とは、

元素には、同じ陽子の数を持ちながら、異なる数の中性子を持つために存在し、これらを同位体という。同位体には、「戦没者の遺骨収集の推進に関する法律」は、遺骨収集に関する施策の集中的実施期間を、平成二十八年度から令和六年度と定めており、戦没者遺族にとって残された期間はあまりにも短く、加えてコロナ禍においては海外における事業実施も目的の立たない状況である。しかしこの抜本的見直しによって、ご遺骨の祖国への帰還を推進することができるよう望むばかりである。

本紙では、各支部の青年部の取り組みを「青年部活動だより」として随時掲載している。

今回は、青年部への参加を募るうえで参考となる、大分県遺族会連合会の青年部（孫・ひ孫の会）が作成した「募集案内」を別掲にて紹介する。なお、大分県の青年部は平成二十八年四月三日設立で、現在は青年部長に日高正義氏、役員数は十五人、会員数は百二十人である。

同額の二億五千九百万円が要求されている。

財務省は七月、令和三年度予算の要求額は基本的に令和二年政府予算と同額の基準を示した上で、新型コロナウイルス対策などの「緊要な経費」は上限のない別枠で計上を認める方針を示している。

今年の概算要求は、財務省への提出期限が新型コロナウイルス対策を優先する関係から、通常よりも一カ月遅い九月三十日に設定された。予算案は十二月下旬に閣議決定する日程は維持する方針で、編成作業は例年に比べ短期間となる。本会でも、新型コロナウイルスの影響、年末の代表者会議を取りやめとなるなど影響はあるが、各支部に対して、本会の要請事項の完全実現に向けてそれぞれ地元において取り組むこととし、「地元選出自民党所属国会議員等に面会し、戦没者の処遇改善に関する要望に理解と協力を求め、令和三年度政府予算に計上されるよう、全国の戦没者遺族が総力を結集し、年末まで運動を展開していく。

青年部 活動だより

日本遺族会は、組織を拡充強化するため、将来中心の役割を担うこととなる青年部の組織化を推進しており、令和二年三月一日現在、全国三千六百活動だより」として随時掲載している。

今回は、青年部への参加を募るうえで参考となる、大分県遺族会連合会の青年部（孫・ひ孫の会）が作成した「募集案内」を別掲にて紹介する。なお、大分県の青年部は平成二十八年四月三日設立で、現在は青年部長に日高正義氏、役員数は十五人、会員数は百二十人である。

大分県遺族会連合会
青年部（孫・ひ孫の会）募集案内

～今、孫・ひ孫の世代が出来ることを一緒に考えてみませんか？～

戦後70年以上が経った今、その記憶が次第に失われつつあります。また、戦没者遺族は高齢化し、会員の減少が続く。遺族会の存続が将来的に危ぶまれています。私たち日本人は、今日の我が国の平和と繁栄が、祖国のために命を捧げた若者たちの尊い犠牲の上に成り立っていることを決して忘れてはなりません。大分県遺族会連合会では、ご英霊の顕彰、慰霊事業、ご遺族のサポート等の活動を行っておりますが、過去の歴史を後世に語り継ぎ、ひいては世界の恒久平和を目指すことが使命だと考えております。このことを次世代へ継承することを目的に平成28年4月に青年部（孫・ひ孫の会）を立ち上げました。是非とも皆様のご参加をお待ちしております。

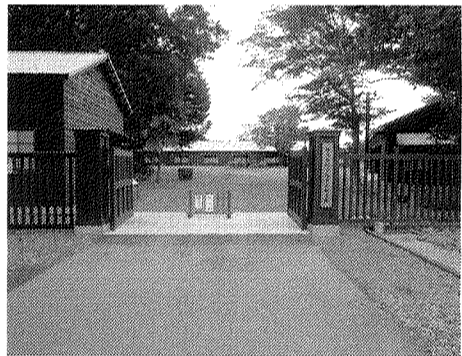
参加方法	所属遺族会を通じてお申込みください。（詳細は別紙）
会費	会費として年間一人1,000円（所属地区で集金致します）
活動内容	●戦没者の慰霊顕彰 ●靖国神社参拝などの中央研修 ●青年部の集い・意見交換会（年数回） ●大分県遺族会女性部・靖友部との交流 ●その他 会員の要望などを随時検討していきます
連絡先	一般財団法人 大分県遺族会連合会 〒870-0815 大分市南春日町4-31 TEL：097-543-2450 FAX：097-545-3710 E-mail：ogf@forest.ocn.ne.jp

（特にご遺族の皆様方にはお身内の方にご入会をお勧め下さいますようお願いいたします）

平和祈念館オープン 桶川飛行学校が復元される

先の大戦中、航空兵を育成し大戦末期には特攻隊の訓練が行われた、旧熊谷陸軍飛行学校桶川分校が復元され今年八月四日、桶川飛行学校平和祈念館として開館した。建物保存に尽力した、NPO法人旧陸軍桶川飛行学校を語り継ぐ会の会長・白田智子さん(埼玉県遺族連合会女性部副部長)らの悲願が叶い、平和の尊さを発信する施設に生まれ変わった。

熊谷陸軍飛行学校桶川分校(桶川飛行学校)は、現在の埼玉県桶川市に昭和十二年開校し、陸軍航空兵となるための飛行機の操縦教育施設として約千六百人の航空兵を輩出。戦後、建物は桶川市の管理のもと、引揚者などの居住に使用され、平成十九年まで使われていた。老朽化のため解体が検討される中、白田智子さんから旧陸軍桶川飛行学校を語り継ぐ会は、この活動に賛同した桶川市は、残されていた鉄筋コンクリート造平屋の弾薬庫棟、木造建築造平



桶川飛行学校平和祈念館



旧陸軍桶川飛行学校を語り継ぐ会の白田智子(右)と埼玉県遺族連合会女性部副部長(左)は9月29日、平和祈念館で

行学校平和祈念館として開館した。復元された兵舎棟には展示室が設けられ、当時使われていた飛行機や地形学の教科書、飛行眼鏡、飯盒、水筒などの装備品、飛行服のほか戦地田さんは「苦労の連続だったが、周りの方々の応援と、遺族会という痛みのわかる仲間が助けられた」「この校舎を見て戦争の悲惨さと今の幸せを感じとって欲しい」と語った。

本会への賛助金のお礼

白田さんの父親が、娘に宛てた遺書(複製)も祈念館に展示されている。本紙(一面)でもお願

本紙(一面)でもお願... 本会の事業に参加するに当たり、得た個人情報「個人情報保護法」の定めにより、厳重に扱います。日本遺族会の個人情報保護方針につきましてはホームページを参照されたい。本会にお問い合わせください。

今後の遺族会を考える 特別委員会報告書

(第2回掲載)

前号より続く
「今後の遺族会を考える特別委員会」では、本紙九月号で掲載したとおり、五つの事項(①英霊顕彰 ②戦没者遺族の処遇改善 ③財政の確立等④組織対策⑤昭和館の運営)に分けて議論された。中でも英霊顕彰は、遺族活動の根幹として、その意義を改めて見つめ、認識を共有するため、九つの項目に分けて丁寧に論じられ、本紙九月号では、1.靖国神社問題について紹介した。本紙十月号では、残る八項目について紹介する。なお、この報告書については、平成二十五年に

戦中戦後の徴兵制度において地方自治体が担った役割を考える時、その責任は免れるものでなく、祖国や郷土の平安と家族の幸せを願う散華された戦没者を地方自治体が慰霊追悼することは当然の務めである。同様に地域住民の務めは今日の平和と繁栄に感謝し、戦没者を慰霊追悼することである。3. 国立戦没者追悼施設建設の阻止 靖国神社に代わる新たな国立の追悼施設の建設は、靖国神社を唯一の追悼施設と考える戦没者遺族らの心情を逆撫ですることにも、同施設建設が総理の靖国神社参拝への道を開き、参拝の機会を増やすことにもなりかねず、靖国神社の形骸化に繋がるもので断じて容認できない。

念する国家行事であるため、国費参列者の増員並びに、旅費算定の見直しなど参列遺族に対して配慮されるよう制度の改善に引き続き努力しなければならぬ。また、次世代を担う児童生徒等の参列者を増やし、式典内容の一層の充実を図り、平和の祈りを世界に発信するよう努めなければならない。6. 戦没者遺児による慰霊友好親善事業 戦跡慰霊巡行等 (1)戦没者遺児による慰霊友好親善事業は参加者の高齢化を考慮し、看護師の同行を実現した。付添者(配偶者・孫・甥・姪等)については、政府の戦跡慰霊巡行事業との兼ね合いから、未だ国費での参加が認められていない。今後、参加を認めるべきであると考える。7. 遺骨収集事業等 (1)戦没者の遺骨収集事業等は、戦後七十四年が経過してもなお百二十万余柱のご遺骨が未だ海外の地に残ることは大変遺憾である。国の責務として今以上に遺骨収集を推進するため、官民一体となつて参加者へのボランティア休暇(有給休暇)の取得や卒業単位の修得支援を得られるよう環境整備に努める。8. 民間建立慰霊碑等整理事業 国内外の各戦域において、民間日本人の手により建立された慰霊碑(民間建立慰霊碑)の多くが維持管理状態の悪さから荒れ果て朽ち果てようとしている。日本政府は海外にある民間慰霊碑の管理不良な

お詫び
本紙9月(第837号)発行の2面「今後の遺族会を考える特別委員会報告書(第1回掲載)」で右側4行目から6行目まで重複しました。また4面「3県で日章旗等が返還」の記事中の県名で鳥取県と表記しましたが、正しくは「島根県」の誤りでした。ここに訂正し深謝いたします。

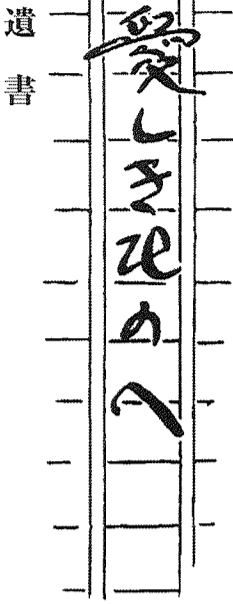
戦後75年特別企画展

占領から独立までの軌跡

昭和館

戦後七十五年をむかえて、昭和館では「占領から独立までの軌跡1945-1952」が、七月十八日(土)から九月六日(日)まで開催された。展覧会では、昭和二十年の終戦から昭和二十七年のサンフランシスコ平和条約発効までの六年八ヶ月の間、日本の社会や生活、文化がどのように変遷したのかを、実物資料や写真等が紹介された。

昭和館で、戦後七十五年特別企画展として「占領から独立までの軌跡1945-1952」が、七月十八日(土)から九月六日(日)まで開催された。展覧会では、昭和二十年の終戦から昭和二十七年のサンフランシスコ平和条約発効までの六年八ヶ月の間、日本の社会や生活、文化がどのように変遷したのかを、実物資料や写真等が紹介された。



遺書

陸軍上等兵 佐上 善郎

昭和二十年八月一日
 中華民国湖南省衡陽にて戦病死
 奈良県宇陀郡室生村出身 二十一歳

拝啓 父母上様。自分今日まで十九年間、唯不幸ばかり致し、何一つ孝養もしなかつたことをお詫び申し上げます。でも今自分は御国の為、天皇陛下の為に働く事が、父母上様に一番の孝であると思っております。唯父母上様に不幸を致した事は何れもお詫び申し上げます。もし自分が戦死致した時は、同封の頭の毛を自分の骨と致して下さい。又、決して嘆かず、お褒めの言葉をかけて下さる事と信じて居ります。自分は何時たりとも天皇陛下の為ならば、命を的に働くつもりで居ります。くれぐれも父母上様、充分御身大切になさつて下さい。

昭和十八年四月二十八日

不幸者なる 善郎

父上様
 母上様

【令和二年十月靖国神社頭掲示】
 (原文のまま)
 愛しきものへ

が、若い世代の来場者も多く見られ、戦後七十五年の節目をむかえて、後世代の人々が戦中・戦後のくらしに興味をもつ機会となる企画展となった。(問い合わせ先・昭和館学芸部〇三三三三二二一五七七)



また、新橋や銀座の鬧市のカラー写真や軍服を更にした幼児服、三菱重工が製造したジュラルミン製のパン焼き器、オキユバイドジャパン(占領下の日本製)と刻印された日本の輸出品など、戦後の混沌とした時代を経て、日本社会が復興に向かう様子を伝える資料が並んだ。

新型コロナウイルスの感染拡大防止対策を徹底したなかで開催された

3県で日章旗を返還

OBONソサエティ

本会が厚生労働省の委託を受け実施している「戦没者遺留品の返還に伴う調査」事業で、戦没者の遺品の返還運動を推進しているOBONソサエティから本会に照会があった日章旗が、山梨県、愛知県、岩手県でそれぞれ遺族に返還された。

山梨県では、米国ニュージャーシー州のフランク・P・ホワイトさんが曾祖父が戦地から持ち帰り父親が受け継ぎ大切に保管していた日章旗が、忍野村出身の大森長治さんと判明し、九月二十二日に忍野村内の戦没者の遺族らでつくる忍野村奉賛会主催の慰霊祭が、同村内の招魂社で行われ遺族ら約四十人が参列しあげました。

愛知県では、米国インディアナ州在住のクリス・ティーン・イトさんが元米兵の父親が戦地から持ち

列。慰霊祭に先立ち、南都留郡遺族会の古屋勉会長から長男の長秀さんに手渡され、長秀さんは、「当時生まれたばかりで父との思い出はないが、大切に保管していきたい」と話していた。

岩手県では、米国ミシガン州の元米兵が戦地から持ち帰り、近隣住民が譲り受けて保管していた日章旗が、陸前高田市出身の神原真雄さんの長女の津恵子さんに返還された。唯一の形見だった真雄さんの写真を火災で焼失し、東日本大震災の津波でも自宅を被災するなど苦難の人生を歩んできた津恵子さんは、「うれしいうな悲しいうな複雑な気持ち。心の中で

「軍歌を聴けば涙止まらず」軍歌には哀歌がありま

す。(こは)何百里離れて遠き満州の(と)歌と倒れしを(と)とまで歌う胸が迫ります。

朝ドラ「エール」の主人公のモデルの古関裕而が作曲した「露宮の歌」(勝つてくるぞ)、「暁に祈る」(ああ、あの顔で...)「若鷹の歌」(七つぼたん)などの軍歌は哀歌を胸に当時、国民に愛唱されました。

戦後七十五年、「想いおこすは吾一人」とはなつても亡き父上を偲び英霊をお祀り致します。

(選者)

九段短歌

選者 安元 百合子
 加古川市 岡田 徹也
 富士吉田市 菅沼 勝由
 佐世保市 田中 暁
 南相馬市 柴田 征子
 千葉市 石橋 壽子
 小諸市 塩川 篤子
 大坂市 高岡 千鶴

昭と歌謡何度聞いても聞きあかず軍歌を聴けば涙止まらず

英霊の名のもと父の眠る海幾たび来ても嗚呼また涙

茫洋と続く大海最果ての深海に眠る重巡虚し

水脈の果て帰らぬ父を訪ね行く洋上慰霊思い出に泣く

追憶詩「あなたがあの時」に詠まれをり白旗振りしかの日の少女も

ボルネオに防人として転進もマラリヤと飢えに父は逝きしとふ

賑わいの盆踊り好きな父と聞く四十一年の父の命よ

ミヤンマー小学校 修繕募金のお礼

本紙(2面)でもお願

いしてあるミヤンマー小学校修繕募金につきま

して、ご賛同いただきま

し左記の方々に対し、お

礼申しあげます。

なお、大変恐縮では

ないですが、送金方法に

ついては、送金方法によ

り居住地が特定できない

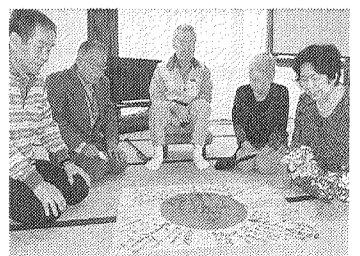
場合がありまので、省

略させていただきます。

賛同者名(敬称略・カタカナ名は銀行振込、漢字名は現金書留等)

渡邊美佐子、平田時夫、今井浩爾、ワダヒロシ、カタギリトクタロウ、イチハラミキオ、ヒガシカワユウイチ、セトシゲコ、ハシモトカズオ、ハラマサアキ、ツジイタオ、ミウラサダヨシ、ツボウチタカヨシ、タカヤマアキラ、タケウチコウジ、ムカイフジトシ、タカヤマヒロシ、モリアイサチ、カワノヨシヒコ、ヒラオクニエ、ナカガワシゲオ、タナカケイイチ、ミヤケトシエ、ナカムラサコ、ネモトユキコ、ナカモリゲンジ、コウゴヨシヒサ、イトウヒデコ、ミハラク

ミコ、キノシタキヨヒコ、フジノリヒコ、イノウエトシヒコ、シミズミコ、ツチヤリエコ、ウエダシヨウゾウ、ヨシカワトシカズ、シムラサタオ、アンドウヨシテル、オオモリタカシ、カナザワタカノリ、ヤマモトミツオ、カツマサエ、ヤマモトタイセイ、ヒロタマサル、スズキチマエ、サエキヨウコ、ツダカカズコ、ツツミアキラ、アカザワヒデユキ、コンドウシユンジ、サノケンジ、ハヤシマサル、フジワラノブコ、ツカモトアキオ、フクヤマトモコ、カトウイサオ、ワズミトクサプロウ、ヨシモトケイコ、オカモトマサル、ヨシモトシヅ、アズマハルオ、エハラヒサユキ、アカホリミチヨ、サイトウマサコ、カワイキンジ、オガタヨシユキ、ハマサキカズノリ、キタダチタカコ、フジモトタダシ、アラキアキコ、カワサキアキハル、ウスイ



日章旗を見つめる娘の津恵子さん(右側) 6月11日、下野災害公営住宅集会所で

「軍歌を聴けば涙止まらず」軍歌には哀歌がありま

す。(こは)何百里離れて遠き満州の(と)歌と倒れしを(と)とまで歌う胸が迫ります。

朝ドラ「エール」の主人公のモデルの古関裕而が作曲した「露宮の歌」(勝つてくるぞ)、「暁に祈る」(ああ、あの顔で...)「若鷹の歌」(七つぼたん)などの軍歌は哀歌を胸に当時、国民に愛唱されました。

戦後七十五年、「想いおこすは吾一人」とはなつても亡き父上を偲び英霊をお祀り致します。

(選者)

「軍歌を聴けば涙止まらず」軍歌には哀歌がありま

す。(こは)何百里離れて遠き満州の(と)歌と倒れしを(と)とまで歌う胸が迫ります。

朝ドラ「エール」の主人公のモデルの古関裕而が作曲した「露宮の歌」(勝つてくるぞ)、「暁に祈る」(ああ、あの顔で...)「若鷹の歌」(七つぼたん)などの軍歌は哀歌を胸に当時、国民に愛唱されました。

戦後七十五年、「想いおこすは吾一人」とはなつても亡き父上を偲び英霊をお祀り致します。

(選者)